PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

04-028987

(43) Date of publication of application: 31.01.1992

(51)Int.Cl.

F25D 21/14 C02F 1/50 F25D 23/00

(21)Application number : **02-133442**

(71)Applicant: MATSUSHITA REFRIG CO LTD

(22)Date of filing:

23.05.1990

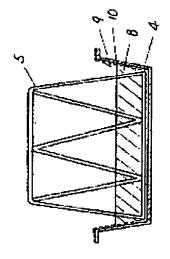
(72)Inventor: INOUE TAKAHIRO

(54) DRAINED WATER PAN

(57)Abstract:

PURPOSE: To restrict semipermanently increase of various germs in drained water staying in a drained water pan by a method wherein a resin mixed with inorganic antimicrobial agent obtained by combination of silver ion with syn thetic zeolite is applied to a liquid contacting part in the drained water pan for receiving temporarily dews generated in a box.

CONSTITUTION: A film 9 made of a resin mixed with inorganic antimicrobial agent that is obtained by combination of silver ion with synthetic zeolite is provided inside of a liquid contacting part within a drained water pan 4, and adhered to the drained water pan 4 with an adhesive 10. In this constitution, pasturizing property of the silver ion combined with the



synthetic zeolite restricts semipermanently increase of various germs in drained water 8 in the drained water pan 4.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than

Searching PAJ Page 2 of 2

the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

⑱ 日本国特許庁(JP)

① 特許出願公開

學公開特許公報(A)

平4-28987

個公開 平成4年(1992)1月31日

છાnt. Cl. °				5
C	25 02 25	F	21/14 1/50 21/14 23/00	

議別記号 庁内整理番号 A 6420-3L 101 6816-4D

6420-3 L 6816-4 D 6420-3 L 6420-3 L

審査請求 未請求 請求項の数 2 (全3頁)

会発明の名称

ドレン水受皿

②特 題 平2~133442

❷出 顧 平2(1990)5月23日

100 発明者 井上

大阪府東大阪市高井田本通3丁目22番地 松下冷機株式会

社内

⑦出 願 人 松下冷像株式会社

大阪府東大阪市高井田本通3丁目22番地

19代 理 人 弁理士 栗野 重孝 外1名

明 相 音

1、発明の名称

ドレン水受皿

2、特許請求の範囲

(1) 除籍水や要額水を貯留し除去するドレン水受 皿であって、接液部に銀イオンを合成ゼオフイト に結合させた無機系抗菌剤を混入した樹脂を用い たフィルムを内設したことを特徴とするドレン水 受血。

(2) 飲霜水や硬糖水を貯留し除去するドレン水受 皿であって、外数を観イオンを合成セオライトに 結合させた無機系抗密剤を混入した樹脂で成型し たことを特象とするドレン水受皿。

3、苑明の評細な説明

直乗上の利用分野

本発明は自収機、ショーケース、冷蔵庫等に使用されるドレン水受皿に関するものである。

従来の技術

近年、ドレン水受皿は、自収機、ショーケース、 冷蔵庫等に多く使用されている。 以下図面を参照化しながら、上述した従来のドレン水受皿の一例について第3図、第4図及び第 5図を参照して説明する。

国図において、1 は自販機の度内である。2 は自販機の下部に設けられた機械室である。3 は冷凍サイクルを構成する展館器である。4 は前記日 取機庫内1 に生じた雪をドレン水として受けるる。5 は前記ドレン水受皿4 にたまったドレン水を熟まるである。6 は前記機館器3 とともに冷減サイクルを観改するに動記を表現のである。7 は前記機館器3 とともに冷減サイクルを観改するに翻録である。6 は、前記日販機運内1 で生じたの記ドレン水受皿4 に導かれたドレン水である。6 は、前記日販機運用内1 でもる。6 はドレン水受皿4 に導かれたドレン水である。6 は である。7 は 前記ドレン水受皿4 に である。 8 は 前記日販機運用 1 でもる。6 に 前記日販機運用 1 でもる。6 に 前記日 下

以上のように構成されたドレン水受皿について、 以下その動作について説明する。まず、冷却接置 を有する自製機、ショーケース、冷蔵車等では、 被冷却部である庫内 1 や接続部分に繋が生じるが これらはドレン水 8 として機械協 2 内に設けたド レン水受皿 4 に掛出される。このドレン水受皿 4

特開平4-28987(2)

に排出されたドレン水をは圧縮器で中級縮器のからの放熱により機械窓2内に生じる熱や、最縮器 市却用ファンモータのからドレン水受皿4上の発現過器のにあたる風により蒸発させている。 しかし、高度度の状態で冷却運転を行うと露の発生量が多くなり、ドレン水のがドレン水受皿にたまり、 高温多程で推薦が繁殖しやすい状態であり、この点につき改善が望まれていた。

発明が解決しようとする課題

しかし上記のような構成では、最年に件ないド レン水受皿4に輸苗が繁殖し不需生であるととも に、悪臭が発生するという課題を有していた。

本発明は上記課題に個み、ドレン水受皿の本来 の機能を損うととなく、維菌による汚染がなく、 またドレン水受皿に導かれた水が多少維菌に汚染 されたものであってもドレン水受皿によって半水 久的に減菌または被菌されるドレン水受皿を提供 するものである。

課題を解決するための手段

脂を用いており、ドレン水受皿4の内面の接液部 に内裂されている。10は接着剤である。

以上のように構成されたドレン水受皿について、 以下にその動作を説明する。

ドレン水受皿4の内面の接液部に、緩イオンを合成ゼオライトに結合させた無機系抗菌剤を混入した樹脂を用いたフィルムBをドレン水受皿4の内面の接液部に内設し、さらに接着剤10でドレン水受皿4と接着することによって合成ゼオライトに結合された緩イオンの取塑性によって半水久的にドレン水受皿4内のドレン水B中での細菌の増殖を抑制することができる。

第2図は第2の実施例を示すドレン水受皿4を 示すものである。第2図において11は外数で、 袋イオンを合成ゼオワイトに結合させた無機系抗 密剤を係入した樹脂を用いている。

以上のように構成されたドレン水受皿について 以下にその動作を説明する。

ドレン水受皿 4 の接紋部である外数部を銀イオンを合成セオライトに個入した樹脂を用いた外数

上記課題を解決するために本発明のドレン水受血は、庫内で生成した賃を一旦機械室内のドレン水受血に貯留し、蒸発提進器でドレン水受血内の水を蒸発させるもので、前記ドレン水受血内の接破部に健イオンを合成セオライトに結合させた無機系抗菌剤を混入した樹脂を用いたことを特徴とするドレン水受血によるものである。

作用

本発明は上記した構成によって、合成ゼオライトのもつイオン交換機能を利用して銀イオンを結合させ、その銀イオンのもつ設置性によって半水久的にドレン水学皿に需留するドレン水中の雑菌の増殖を抑制しょうとするものである。

実 施 例

以下本発明の一実施例のドレン水受血について、 第1因及び第2因を参照にしながら説明するが、 従来と同一構成のものについては、向一番号を付 してその詳細な説明を省略する。

図において、日はフィルムで似イオンを合成セ オライトに結合させた無機系抗菌剤を混入した樹

1 1 化するととによって接着剤等を用いるととな しに合成ゼオライトに結合された銀イオンの数菌 性によって半水久的にドレン水爻皿 4 内のドレン 水 8 での縁節の増殖を抑制することができる。

発明の効果

4、図面の簡単を説明

第1図は本発明の第1の実施例におけるドレン 水受皿の新面図、第2図は本発明の第2の実施例 にかけるドレン水受皿の断面図、第3図は従来のドレン水受皿の正面図、第4図は第3図の模断面図、第6図は従来のドレン水受皿の断面図である。 4……ドレン水受皿、9……フィルム、11… …外数。

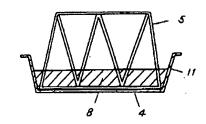
代理人の氏名 弁選士 栗 野 置 幸 径か1名

・特開平4-28987(3)

4 ··· ドレン秋受皿 5 ··· 瀬径 従進昇 8 ··· ドレンポ 9 ··· フィルム 10 ··· 接着 利

第 2 図

,// … 外 段



1… 唐 内 2 … 機 被 至 3 … 機 稲 祭 4 … ドレンボ 曼 皿 5 … 熊 紀 挺 煮 蒜

2 1

3…波 婦 玉 4…ドレンボ 受 皿 5…裏 免 夜 逸 具 4… 凝 婚 蒸 冷 印 用ファンモ・タ 7…圧 綿 森

新 3 図

2

